



2022年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年4月14日

上場会社名 株式会社グラフィートデザイン 上場取引所東
 コード番号 7847 URL https://www.gd-inc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 拓郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部长 (氏名) 窪田 悟 TEL 0494-62-2800
 定時株主総会開催予定日 2022年5月27日 配当支払開始予定日 2022年5月30日
 有価証券報告書提出予定日 2022年5月30日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(単位：百万円)

1. 2022年2月期の業績（2021年3月1日～2022年2月28日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	3,332	28.0	704	254.8	757	287.0	516	307.8
2021年2月期	2,604	2.4	198	225.1	195	221.6	126	179.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	79.85	—	11.3	13.2	21.1
2021年2月期	19.58	—	2.9	3.6	7.6

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 ー百万円 2021年2月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	6,019	4,756	79.0	735.52
2021年2月期	5,498	4,366	79.4	675.21

(参考) 自己資本 2022年2月期 4,756百万円 2021年2月期 4,366百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	832	△123	△158	3,915
2021年2月期	97	△48	△151	3,342

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00	129	102.1	3.0
2022年2月期	—	0.00	—	35.00	35.00	226	43.8	5.0
2023年2月期(予想)	—	0.00	—	20.00	20.00		36.5	

3. 2023年2月期の業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,560	2.8	195	△22.4	196	△28.3	137	△26.3	21.19
通期	3,100	△7.0	500	△29.0	502	△33.7	353	△31.5	54.68

(注) 詳細は、添付書類P.2「1.経営成績等の概況(1)当期の経営成績の概況(次期の見通し)」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2022年2月期	6,945,600株	2021年2月期	6,945,600株
2022年2月期	479,147株	2021年2月期	479,103株
2022年2月期	6,466,470株	2021年2月期	6,466,534株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（注）本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（1）当期の経営成績の概況（次期の見通し）」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	13
(持分法損益等)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化により厳しい状況が継続いたしました。一時はワクチン接種の普及や各種政策の効果もあり、経済活動は持ち直しつつありましたが、新たな変異株発生とその感染急増により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

また世界経済は、各国において経済活動再開に向けた取組みがなされておりましたが、部品・原材料不足の深刻化、資源価格の上昇、加えて変異株の感染急増により経済回復はさらに鈍化することが予想されま

す。
こうした外的環境ではありますが、ゴルフ業界につきましては、密を避けたレジャーとして国内外ともに高い需要が継続し、市場全体が好調に推移いたしました。当社も各ゴルフショップからの直販受注、並びに各クラブメーカーからのカスタム受注を順調に獲得し、生産能力の強化、安定供給に努めたことにより通期売上高を伸長することができました。

その結果、当事業年度の業績は、売上高3,332,897千円（前期比28.0%増）、営業利益は704,124千円（前期比254.8%増）、経常利益は757,325千円（前期比287.0%増）、当期純利益は516,322千円（前期比307.8%増）となりました。

主要セグメントについては下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等製造販売及びゴルフクラブ組立加工事業を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりません。

(次期の見通し)

翌事業年度の見通しといたしましては、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない状況の中、国内経済においては、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費の底上げ等の政策が期待されます。一方、米中貿易摩擦の激化による景気への影響や、欧州での英国のEU離脱を巡る混迷が続く等、不透明な状況であり先行きは見通しが立てにくい状況で推移していくものと思われま

す。
ゴルフ業界におきましては、新型コロナウイルスによる自粛宣言解除後のパンデミック環境下におけるレジャースポーツの中でも、ゴルフは三密を避けやすい屋外スポーツであることが認知され、ゴルフブレーススタイルの変化や楽しみ方の多様化が進んでおります。しかしながら、国内市場においては構造的問題に加えて主要メーカー各社の市場競争は一層厳しさを増し、また、海外市場においてもシェア競争が激化する中、為替相場の影響も看過できないことから、引き続き厳しい環境下におかれていくものと思われま

す。
このような環境の中、当社は、安定した受注量獲得を強化し、また、米国市場に対しての販売先の拡充と自社ブランドゴルフシャフトの浸透を目指し、業績の向上に努めてまいります。経済全体としては予断を許さない状況が続くものと思われま

す。
上記の動向等に基づき当社の翌事業年度の予想は、売上高に関しては新会計基準である収益認識基準適用となることから、売上高3,100百万円（前期比7.0%減）となり、営業利益500百万円（前期比29.0%減）、経常利益502百万円（前期比33.7%減）、当期純利益353百万円（前期比31.5%減）を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

資産・負債・純資産の状況

当事業年度末の総資産は、前事業年度末に比べ520,234千円増加し、6,019,191千円となりました。

これは主に現金及び預金が572,890千円増加したものの、売上債権が67,016千円減少したことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ130,260千円増加し、1,262,994千円となりました。

これは主に、利益の増加により未払法人税等が158,352千円増加したことによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末と比べ389,974千円増加し、4,756,196千円となりました。

主な要因は、当期純利益516,322千円を計上した一方、配当金の支払い額129,329千円計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は79.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動キャッシュ・フローが832,250千円の純収入、投資活動キャッシュ・フローが123,859千円の純支出、財務活動キャッシュ・フローが158,659千円の純支出となった結果、前事業年度末に比べ572,890千円増加し、3,915,774千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得された資金は832,250千円(前年同期は97,248千円の獲得)となりました。

これは主に、税引前当期純利益が759,477千円となり、売上債権が67,016千円減少となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は123,859千円(前年同期は48,879千円の使用)となりました。

これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得により122,946千円の支出となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用された資金は158,659千円(前年同期は151,838千円の使用)となりました。

これは主に、短期借入金の純増減29,100千円の支出と配当金の支払129,531千円の支出によるものであります。

なお、当社のキャッシュ・フロー関連指標の推移は次のとおりです。

	2018年2月期	2019年2月期	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期
自己資本比率	81.5%	81.5%	82.3%	79.4%	79.0%
時価ベースの自己資本比率	74.3%	60.4%	48.7%	58.0%	65.3%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	71.6%	117.4%	278.9%	341.3%	36.4%
インタレスト・カバレッジ・レシオ	135.6	111.5	49.9	38.0	320.8

(注)1. 自己資本比率:自己資本/総資産

2. 時価ベースの自己資本比率:株式時価総額/総資産

3. キャッシュ・フロー対有利子負債比率:有利子負債/キャッシュ・フロー

4. インタレスト・カバレッジ・レシオ:キャッシュ・フロー/利払い

*各指標は、個別ベースにより算出しております。

*株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式控除)により算出しております。

*キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

*有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を重要な経営課題として認識しておりますが、経営基盤の一層の強化と積極的な事業展開に備え、内部留保の充実を基本方針とするとともに、株主資本の増大を目指す所存であります。従って、安定した配当と内部留保の確保をバランス良く実施していくことを、利益配分の基本方針としております。

こうした考えのもと、上記方針に基づき当期の配当は、1株当たり普通配当20円に特別配当15円を加えた35円の期末配当とさせて頂きたいと存じます。

また、内部留保金の使途につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、今まで以上にコスト競争力を高め、市場ニーズに応える技術・製造開発体制を強化し、さらには、グローバル戦略の展開を図るために有効投資し、将来の事業展開を通じて株主の皆様へ還元させて頂きたいと考えております。

次期以降、2023年2月期より2025年2月期の配当につきましては、上記方針に基づき以下の通りとします。

- ①普通配当20円をベース配当とする。
- ②特別配当を業績に応じて普通配当に加算する。
- ③特別配当の決定は第3四半期決算後とする。

次期につきましては、業績向上に努めてまいります。上記に基づき普通配当20円を当初見込とさせて頂きま

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、日本基準及び国際財務報告基準による並行開示の負担等を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,342,883	3,915,774
受取手形	19,334	5,681
電子記録債権	29,136	105,535
売掛金	672,787	543,026
商品及び製品	213,601	146,355
仕掛品	101,888	90,840
原材料及び貯蔵品	79,034	111,966
前払費用	5,821	6,365
短期貸付金	1,007	1,033
未収入金	1,045	701
未収消費税等	3,340	—
その他	3,154	3,709
貸倒引当金	△705	△649
流動資産合計	4,472,331	4,930,340
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,292,992	1,221,662
減価償却累計額	△843,464	△809,152
建物(純額)	449,527	412,510
構築物	369,927	365,965
減価償却累計額	△307,778	△312,711
構築物(純額)	62,148	53,253
機械及び装置	185,684	218,791
減価償却累計額	△148,073	△159,358
機械及び装置(純額)	37,611	59,433
車両運搬具	65,386	69,207
減価償却累計額	△50,155	△47,129
車両運搬具(純額)	15,231	22,077
工具、器具及び備品	204,326	197,731
減価償却累計額及び減損損失累計額	△184,097	△179,286
工具、器具及び備品(純額)	20,228	18,445
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	—	56,864
有形固定資産合計	780,448	818,285
無形固定資産		
特許権	1,581	1,346
商標権	11,866	9,870
ソフトウェア	16,990	25,248
その他	1,290	1,145
無形固定資産合計	31,729	37,610

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	20,622	24,954
長期貸付金	1,734	700
長期前払費用	8,439	3,900
保険積立金	78,698	88,004
会員権	13,201	13,201
繰延税金資産	91,587	102,030
その他	163	163
投資その他の資産合計	214,446	232,954
固定資産合計	1,026,624	1,088,851
資産合計	5,498,956	6,019,191
負債の部		
流動負債		
買掛金	304,433	241,536
短期借入金	331,935	302,835
未払金	29,688	38,703
未払費用	25,848	28,347
未払法人税等	71,669	230,022
未払消費税等	—	15,784
預り金	2,831	4,462
賞与引当金	38,146	43,695
その他	1,124	1,481
流動負債合計	805,677	906,868
固定負債		
役員退職慰労引当金	181,446	200,866
退職給付引当金	65,687	73,946
資産除去債務	79,923	81,314
固定負債合計	327,057	356,126
負債合計	1,132,734	1,262,994

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金		
資本準備金	582,653	582,653
資本剰余金合計	582,653	582,653
利益剰余金		
利益準備金	39,351	39,351
その他利益剰余金		
別途積立金	1,700,000	1,700,000
繰越利益剰余金	1,877,179	2,264,172
利益剰余金合計	3,616,530	4,003,523
自己株式	△423,476	△423,504
株主資本合計	4,365,320	4,752,284
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	901	3,912
評価・換算差額等合計	901	3,912
純資産合計	4,366,221	4,756,196
負債純資産合計	5,498,956	6,019,191

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
売上高	2,604,225	3,332,897
売上原価		
製品期首たな卸高	183,597	213,601
当期製品製造原価	1,240,192	1,432,988
当期商品仕入高	227,476	131,630
合計	1,651,266	1,778,220
製品期末たな卸高	213,601	146,355
製品売上原価	1,437,664	1,631,865
売上総利益	1,166,560	1,701,031
販売費及び一般管理費	968,123	996,907
営業利益	198,437	704,124
営業外収益		
受取利息	267	144
受取配当金	1,031	1,031
為替差益	—	48,441
受取手数料	3,089	875
貸倒引当金戻入額	—	56
雇用調整助成金	14,760	—
受取奨励金	1,415	3,603
雑収入	1,802	1,878
営業外収益合計	22,365	56,031
営業外費用		
支払利息	2,562	2,538
為替差損	22,444	—
雑損失	90	292
営業外費用合計	25,097	2,830
経常利益	195,705	757,325
特別利益		
保険解約返戻金	1,274	4,203
固定資産売却益	714	1,334
特別利益合計	1,989	5,538
特別損失		
固定資産除却損	186	3,385
特別損失合計	186	3,385
税引前当期純利益	197,507	759,477
法人税、住民税及び事業税	82,127	254,920
法人税等調整額	△11,223	△11,764
法人税等合計	70,903	243,155
当期純利益	126,604	516,322

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)		当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		643,033	47.6	654,076	43.9
II 労務費	※1	383,513	28.4	487,758	32.8
III 外注費		172,460	12.8	182,868	12.3
IV 経費	※2	151,068	11.2	163,674	11.0
当期総製造費用		1,350,075	100.0	1,488,378	100.0
期首仕掛品棚卸高		83,315		101,888	
合計		1,433,391		1,590,266	
期末仕掛品棚卸高		101,888		90,840	
他勘定振替高	※4	91,309		66,437	
当期製品製造原価		1,240,192		1,432,988	

(注)

前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
※1 労務費には次の費目が含まれております。 賞与引当金繰入額 19,736千円 退職給付費用 12,668千円	※1 労務費には次の費目が含まれております。 賞与引当金繰入額 24,512千円 退職給付費用 15,884千円
※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。 減価償却費 32,327千円 賃借料 675千円 工場消耗品費 80,037千円 保険料 9,486千円	※2 経費の主な内訳は次のとおりであります。 減価償却費 35,934千円 賃借料 612千円 工場消耗品費 87,459千円 保険料 9,953千円
3 原価計算の方法 原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。	3 原価計算の方法 原価計算の方法は、個別法による原価法であり、期中は予定原価を用い、原価差額は期末において製品、仕掛品、売上原価等に配賦しております。
※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。 広告宣伝費への振替高 86,333 千円 研究開発費への振替高 4,976 千円	※4 他勘定振替高の内訳は、次のとおりであります。 広告宣伝費への振替高 63,477 千円 研究開発費への振替高 2,959 千円

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	1,879,906	3,619,257	△423,456	4,368,066
当期変動額									
剰余金の配当						△129,330	△129,330		△129,330
自己株式の取得								△19	△19
当期純利益						126,604	126,604		126,604
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△2,726	△2,726	△19	△2,746
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	1,877,179	3,616,530	△423,476	4,365,320

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	27	27	4,368,093
当期変動額			
剰余金の配当			△129,330
自己株式の取得			△19
当期純利益			126,604
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	874	874	874
当期変動額合計	874	874	△1,872
当期末残高	901	901	4,366,221

当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位: 千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	1,877,179	3,616,530	△423,476	4,365,320
当期変動額									
剰余金の配当						△129,329	△129,329		△129,329
自己株式の取得								△28	△28
当期純利益						516,322	516,322		516,322
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	386,992	386,992	△28	386,963
当期末残高	589,612	582,653	582,653	39,351	1,700,000	2,264,172	4,003,523	△423,504	4,752,284

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	901	901	4,366,221
当期変動額			
剰余金の配当			△129,329
自己株式の取得			△28
当期純利益			516,322
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,010	3,010	3,010
当期変動額合計	3,010	3,010	389,974
当期末残高	3,912	3,912	4,756,196

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	197,507	759,477
減価償却費	86,444	91,321
保険解約返戻金	△1,274	△4,203
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	283	△56
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,503	19,420
賞与引当金の増減額 (△は減少)	149	5,548
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,213	8,258
受取利息及び受取配当金	△1,298	△1,175
支払利息	2,562	2,538
為替差損益 (△は益)	20,161	△23,158
有形固定資産売却損益 (△は益)	△714	△1,334
固定資産除却損	186	3,385
売上債権の増減額 (△は増加)	△297,197	67,016
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△74,216	45,362
仕入債務の増減額 (△は減少)	154,010	△62,896
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	△8,138	2,123
その他	△10,038	25,154
小計	90,143	936,781
利息及び配当金の受取額	1,299	1,175
利息の支払額	△2,560	△2,593
法人税等の支払額	△21,344	△103,112
法人税等の還付額	29,711	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	97,248	832,250
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△37,960	△105,466
無形固定資産の取得による支出	△4,403	△17,480
有形固定資産の売却による収入	714	3,181
保険積立金の積立による支出	△9,617	△9,505
保険積立金の解約による収入	1,403	4,402
貸付金の回収による収入	982	1,007
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,879	△123,859
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△22,567	△29,100
配当金の支払額	△129,251	△129,531
自己株式の取得による支出	△19	△28
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,838	△158,659
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,161	23,158
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△123,629	572,890
現金及び現金同等物の期首残高	3,466,513	3,342,883
現金及び現金同等物の期末残高	3,342,883	3,915,774

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(貸借対照表)

前事業年度において、「流動資産」の「受取手形」に含めていた「電子記録債権」は、金額的重要性が増したため、当事業年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前事業年度の財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前事業年度の貸借対照表において、「流動資産」の「受取手形」に表示していた48,471千円は、「受取手形」19,334千円、「電子記録債権」29,136千円として組み替えております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症による影響)

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、今後の収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、直近の営業活動の状況等を鑑み、当該感染症の影響は限定的であると仮定し、繰延税金資産の回収可能性や固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

なお、当該感染症の収束時期は不透明であり、今後上述の仮定が見込まれなくなった場合には、当社の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工の事業活動を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ組 立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	2,377,174	179,639	47,411	2,604,225

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
1,729,602	530,974	343,648	2,604,225

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
PRO'S CHOICE GOLF SHAFTS, INC	486,380	スポーツ用品関連事業
ブリヂストンスポーツ株式会社	397,613	スポーツ用品関連事業

当事業年度（自 2021年3月1日 至 2022年2月28日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	ゴルフシャフト 製造販売事業	ゴルフクラブ組 立加工事業	その他	合計
外部顧客への売上高	3,116,217	172,730	43,950	3,332,897

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	米国	アジア等	合計
1,926,309	876,932	529,655	3,332,897

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は次のとおりであります。

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
PRO'S CHOICE GOLF SHAFTS, INC	706,084	スポーツ用品関連事業

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

前事業年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2021年3月1日 至 2022年2月28日）

該当事項はありません。

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

前事業年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2021年3月1日 至 2022年2月28日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

前事業年度（自 2020年3月1日 至 2021年2月28日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2021年3月1日 至 2022年2月28日）

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)		当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)	
1株当たり純資産額	675.21円	1株当たり純資産額	735.52円
1株当たり当期純利益金額	19.58円	1株当たり当期純利益金額	79.85円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎

項目	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
当期純利益	126,604千円	516,322千円
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る当期純利益	126,604千円	516,322千円
期中平均株式数	6,466,534株	6,466,470株

(重要な後発事象)

該当事項はありません。